

あり〜て mate

高岡市男女平等推進センターだより

2024, 12, 1 No.114

案内

い か す | KA S
 みんなで | KA S (育児・家事・介護・参加促進)
 ~ 絆メンプロジェクト事業 2024 ~

参加
無料

高岡市では、男女平等・共同参画に積極的な男性は「絆(いき)」で「かっこいい」ものであり、好ましいモデルとして普及していく必要があるとの考えに基づき、子育て世代からプラチナ世代(中高年以上)までの幅広い年代の方を対象に、家事・育児・介護・仕事と生活の調和などをテーマとした講座を毎年開催しています。令和6年度は全4回開催します。

第3回

お料理大好き! チャレンジクッキング
 パパ(おじいちゃん)とワンプレートカレーランチを作ろう

講師: 吉川 佳子さん(富山県家庭教育アドバイザー)

日時: 令和7年1月26日(日) 10:00~12:30

場所: 高岡市ふれあい福祉センター調理実習室

対象: 父と子(祖父と孫) ※小学生以上 定員: 18組

持ち物: エプロン、三角巾、マスク、タオル、内履き(子ども)

内容: バターチキンカレーとナンを作り、ミニライス、サラダを合わせてお皿に盛りつけて、みんなでいただきます。ラッシーとケーキも作ります。



第4回

みんなで支え合う介護講座

託児あり

(託児申込は1月28日まで)

講師: 相山 馨さん(富山国際大学子ども育成学部教授)

日時: 令和7年2月11日(火・祝) 10:00~11:00

場所: 高岡市男女平等推進センター会議室

対象: お一人または夫婦・パートナー 定員: 30名

内容: 介護は決して他人事ではなく、いつおこるかかわからない身近なものです。一人で抱え込まず、男性も女性もみんなで介護に関わっていくには、どのようにしたらよいか考えます。



第1回

「協力と共感で分かち合う豊かな子育て」

講師: 河崎 美香さん(富山国際大学准教授)

10月12日(土)に第1回の絆メンプロジェクト講座を開催しました。

講座では、少子高齢化や核家族化などの社会状況の変化により、子育ての形態が「孤立化」し、母親が一人で子育てを背負い込みがちになることから、父親が育児に参加することや祖父母が育児に関わる孫育ても重要になるとお話いただきました。育児の主役はパパ・ママ、祖父母はサポーター、今と昔の子育ての違いを知る、孫のほめ役、夢の最強応援団になるなどの「孫育ての心得10か条」や発達年齢に応じた子どもの認め方、ほめ方を教えていただきました。

また、河崎先生が仕事で疲れていた時に幼少の息子さんが背中を優しくトントンとしてくれた心温まるエピソードも交えながら、子育てを通じて親も子も豊かな心を育むことができることやみんなで協力し合って子育てをすることの大切さを教えていただきました。

参加者からは、「子育ての良さ、共に育児に関わる良さについて学ぶことができた。」「孫育てをするうえでとても参考になった。」などの感想が寄せられました。



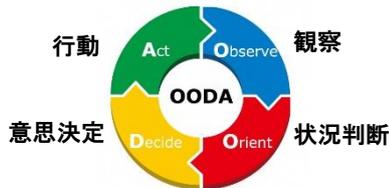
案内

市民企画講座 (企画:ふあん・ふあしい・café) 講師:岸 靖久さん 突然の出来事への対応力をレベルアップ (全3回 単回受講可)

受講
無料

～困りごと解決に役立つ OODA ループ活用と体験の宝箱づくり～

11月24日(日)に「いま何が起きている?」をテーマに第1回の講座を開催しました。講座では参加者がグループに分かれ、自身の今起きていること、困っていること等をそのまま書き出し、今の状況を「観察」してから話し合いました。講師の岸さんは、行動を始めるには自分始まりになることが大事で、場に関わる状況を観察して、ありのまま書き出し、それを観て、声に出し、耳で聴いて、感じて、自分のできることを見つけていくことが大切だとお話をされました。講座は、単回受講も可能です。是非ご参加ください。



第3回講座 令和7年1月19日(日)
意思決定、行動する
「やってみる、振り返る!」
実践へ展開し、さらに次へと繋げる

【場所】高岡市男女平等推進センター会議室 (ウイング・ウイング高岡6階)

【申込・問合せ先】高岡市男女平等推進センター TEL20-1810 FAX20-1815

報告

男女平等 EXPO 高岡 2024 を開催しました。

ワーク・ライフ・バランス推進事業所取組事例紹介

と き:10月26日(土)
と ころ:生涯学習センターホール

仕事と生活の調和に配慮し、働きやすい職場環境づくりに積極的に取り組んでおられる事業所として、令和6年に「高岡市ワーク・ライフ・バランス推進事業所」に認定された「北陸アルミニウム株式会社」、「医療法人社団志貴野会」、「キタムラ機械株式会社」の取り組みを紹介しました。



講演会「男女共同参画による災害に強い地域づくり」

講師:池田 恵子さん 静岡大学グローバル共創科学部教授
減災と男女共同参画研修推進センター共同代表

講演会では、池田先生が東日本大震災や能登半島地震の被災地に実際に出向いて聞き取りをされた調査データや避難所の写真等を見ながら、被害の実態や性別や立場によって異なる避難生活などの困難について説明があり、国の施策を踏まえ災害時の対応にジェンダーや多様性の視点を入れることが重要であるとお話をされました。また、女性グループによる防災学習会や防災リーダー研修を受けた一般市民男女による避難訓練、地域組織と団体の連携による避難訓練の実施等、女性も担い手となる地域防災づくりのための取り組みを紹介し、多様な場で活躍する男女の連携が必要であるとお話いただきました。

参加者からは、「まずは自分が行動を起こさなければいけないと自覚した。」、「女性視点での対応の必要性について、より具体的な内容として理解することができて良かった。」などの感想が寄せられました。

高岡市の災害対応取組事例について (高岡市危機管理課)

高岡市危機管理課女性職員から、能登半島地震における避難所運営の高岡市の事例について説明がありました。地震発生後の伏木地区の様子や、避難所に段ボールベッド、更衣室用テントを設置したことなどを写真を見せてお話をされました。また、ハザードマップの確認や家具の転倒防止策、非常持ち出し袋の準備等、日頃から災害に備えておくことや一人ひとりができることについて説明がありました。



会場内では、男女平等推進センター活動登録団体の「NPO 法人Nプロジェクトひと・みち・まち」、「地域女性ネット高岡」、「ふあん・ふあしい・café」の皆さんがブースを設け、防災グッズ作りや各団体の防災に関する取り組みを紹介し、参加者と交流しました。

報告

Eフェスタ 2024

～みんな集まれ！Eいいまちつくろ！～

主催：E ネット

場所：男女平等推進センター会議室



【第1期】9月1日（日）～8日（日）／【第2期】11月15日（金）～17日（日）

20回目を迎えたEフェスタ 2024は、男女平等推進センターに登録されている団体やグループによる活動紹介の展示やワークショップ、「つながりマルシェ」が第1期と第2期に開催されました。

★展示



12団体の活動を紹介するパネル展示、センターと各団体の20年の活動年表を展示。

★ワークショップ



16団体がそれぞれのテーマでワークショップを開催。

★つながりマルシェ



10団体がそれぞれ個性豊かなブースを開き、団体同士や来場者と交流。

★高岡市企画講座 働く女性のための健康セミナー

～自分のカラダとの付き合い方～

とき：9月3日（火）

ところ：男女平等推進センター会議室

「女性クリニック We!TOYAMA」婦人科医の鮫島 梓先生を講師にお招きし、妊娠や出産などの女性特有のライフイベントやライフサイクル、生活スタイルのなかで起きる身体の不調や病気への適切な対処法、心の健康など「女性のカラダとセルフケア」について詳しくお話しいただきました。

報告

女性に対する暴力をなくす運動



内閣府では、毎年11月25日の「女性に対する暴力撤廃国際日」にあわせて、11月12日から25日までの2週間を「女性に対する暴力をなくす運動」期間と定め、全国規模で暴力根絶に向けた様々な取り組みが行われています。高岡市では、期間中に下記の取り組みを行いました。

★パネル展示

高岡市役所1階ロビー、ウイング・ウイング高岡
1階市民ラウンジ、6階男女平等推進センターサロン

女性に対する暴力の防止に向けた取り組みやドメスティックバイオレンス（DV）の種類、相談先（窓口）などについて展示しました。

★若い世代への啓発

市内の高校1年生、中学1年生にデートDV予防啓発リーフレット、小学6年生に暴力予防啓発リーフレットを配布しました。

★パープル・ライトアップの実施

富山銀行に協力いただき、高岡駅前の本店ビルが紫色にライトアップされました。

★パープルリボン運動

「暴力のない世界にしたい」という願いを込めて、皆さんにパープルリボンを飾っていただきました。



※パープルリボンやパープル・ライトアップには、女性に対する暴力の根絶と、被害者に対して「ひとりで悩まず、まずは相談してください。」というメッセージが込められています。

報告

デートDV等予防啓発講座

9月 9日（月）福岡中学校

9月 19日（木）南星中学校

「いい関係をつくろう ～アイ（わたし）メッセージを伝えよう～」

センターでは、次世代を担う若者をDVの被害者・加害者・傍観者にさせないために、毎年市内中学校を訪問し、1年生を対象に出前講座を行っています。9月は福岡中学校と南星中学校の2校で実施しました。

講座では、暴力の種類や、暴力が起こる理由を学び、相手も自分も大切にコミュニケーション方法「アイ（わたし）メッセージ」について考えました。生徒からは「いろんな暴力があることを知り、どれも絶対にしてはいけないと改めて思った。」「アイメッセージを相手に伝えることを心がけたい。」などの感想が寄せられました。



センター活動登録団体レポート

ベアテさんの会

団体紹介

1999年にベアテ・シロタ・ゴードンさんの講演会「私は憲法に男女平等を書いた」を開催したメンバー有志で会を立ち上げ、日本国憲法について学び、活動してきました。

毎年「Eフェスタ」に参加し、全国の仲間たちと共に25年間続けてきましたが、今年度で会を閉じることにしました。

今後は、これまでの学習やネットワークを活かして、メンバー各々が男女平等社会を目指していきたいと思えます。そして、若い世代にベアテさんからのメッセージを伝えていきます。



ベアテさんの会 報告書

まちの福祉しらべ隊

団体紹介

男女平等の視点を持って、子ども・お年寄り・障がい者・女性たちが生きやすい「まち」を目指しています。日々刻々と政治や社会環境が変わり、生活の格差が拡大しています。弱い立場の人をサポートできるような活動を進めます。

主な活動

Eネット主催の「Eフェスタ」では、毎回課題を整理してワークショップに取り組んでいます。

今年度は、富山型デイサービス「ふらっと」の宮袋季美代表から、子どもたちの特性を大事にした時間の過ごし方を聞き、参加者皆さんと共有しました。



Eフェスタ 2024 ワークショップの様子

レインボーハート富山

団体紹介

LGBTQ+など性のあり方が少数派の人も自分らしく生きられる富山を目指して、2015年に活動を開始し今年で10年目です。性の多様性を自分事、身近なことと感じてもらえるような様々なイベントにも参加しています。

主な活動

LGBTQ+の人や自分もそうかも？という方が仲間と話したり遊んだりできる交流会を3~4か月ごとに開催しています。また、性の多様性の啓発のために、イベントで展示やブース出展も行っています。



会員による手作りグッズ

センター・登録団体等の活動や講座予定

12月	7日(土)	絆メンプロジェクト事業 第2回 「パパと一緒に学ぶ 防火・救命講座」
	13日(金)	話スペース「ぼこあぼこ」
	15日(日)	市民企画講座「突然の出来事への対応力をレベルアップ」第2回
	17日(火)	Eネット定例会

1月	10日(金)	話スペース「ぼこあぼこ」
	19日(日)	市民企画講座「突然の出来事への対応力をレベルアップ」第3回
	21日(火)	Eネット定例会
	26日(日)	絆メンプロジェクト事業 第3回 「パパ(おじいちゃん)とワンプレートカレーランチを作ろう」

相談室（配偶者暴力相談支援センター）

専任相談員が、DVや生き方、夫婦の問題等様々な相談を受けています。 ※面接相談は要予約

相談時間 月・火・水・金 9:30 ~ 16:30
木 14:00 ~ 20:00

休業日 土・日・祝日・毎月第4月曜・年末年始
相談室専用電話 (0766) 20-1811

高岡市男女平等推進センター

休館日 毎月第4月曜日、12月29日~翌年1月3日
所在地 〒933-0023 富山県高岡市末広町1-7(ウイング・ウイング高岡 6階)
問合先 TEL:(0766)20-1810 FAX:(0766)20-1815
E-mail: gec@city.takaoka.lg.jp
HP:<https://www.city.takaoka.toyama.jp/gyosei/gyoseijoho/danjokyodosankaku/3/index.html>

